様式２

令和５年度（第19回）若手農林水産研究者表彰

申請書付属資料

１　選考対象とする研究テーマに関する主要論文、特許・実用新案・品種登録（５件以内）及び新聞等掲載状況（３件以内）

|  |
| --- |
| １．論文、特許・実用新案・品種登録（主要なもの５件以内） |
| （１）○○○○、△△△△（○○大学教授）、□□□□（○○大学教授）、「○○○○の開発とその効果について」（○○学会○○賞受賞）、○○学会誌vol．○　ｐ○～○、○○年○月○日発表（IF:2.000）【当該論文の概要】・・（２）○○○○、□□□□（○○大学教授）、◇◇◇◇（○○研究所研究員）、「○○○○の効果的利用について」、○○学会誌vol．○　ｐ○～○、○○年○月○日発表【当該論文の概要】・・（３）特許第○○○○○○号　「○○○○装置」、平成○年○月○日出願（平成○年○月○日登録）、○○○○（持分0.5）、△△△△（（株）○○主任研究員）、□□□□（（株）○○研究員）【当該特許の概要】・・（４）品種登録第○○○○○○号　「○○○○（登録品種名）」、平成○年○月○日出願（平成○年○月○日登録）、△△△△（○○大学教授）、○○○○、□□□□（（株）○○研究員）【当該登録の概要】・・（５）□□□□（○○大学教授）、○○○○「○○○○への応用について」、○○学会誌vol．○　ｐ○～○、○○年○月○日発表【当該論文の概要】・・ |
| ２．候補者の成果を取り上げた新聞記事等（主要なもの３件以内） |
| （１）令和○年○月○日掲載、○○新聞（○面）、「○○○○の○○について」（２）令和○年○月○日掲載、△△新聞（○面）、「○○○○の○○について」（３）令和○年○月○日発刊、△△誌（ｐ○～○）、「○○○○の○○について」 |

|  |
| --- |
| ・　本項は、Ａ４用紙１枚で簡潔にまとめ、当該分野の専門家以外の者にも理解できるように作成すること。・　本項に記載した論文、特許・実用新案・品種登録及び新聞記事等は、全て写しを添付すること。なお、写しについては、Ａ４用紙で統一し、両面印刷を可とする。・　論文、特許・実用新案・品種登録は、あわせて５件以内で記載すること。・　新聞記事等は、あわせて３件以内で記載すること。【論文】・　選考対象とする研究テーマに関する本件候補者の主要な論文（査読付き論文で発行済みのもの）の論文名、掲載誌名､巻号､頁、発表年月（西暦）（インパクトファクター値が明らかな学術誌の場合は、IF値をカッコ書きで追記）を記載するとともに、当該論文の概要について箇条書きで記載すること。・　執筆者名について、共著であれば、氏名を論文と同じ順番で省略せずに全て記載し、本件候補者名には下線を付すとともに、本件候補者以外については所属名もカッコ書きで記載すること。・　本項に記載した論文に関連する研究について、各種表彰や学会賞等を受賞している場合には、その旨を論文名の後にカッコ書きで記載すること。【特許・実用新案】・　選考対象とする研究テーマに関する本件候補者の主要な特許・実用新案（成立特許・実用新案のみ）の登録番号、タイトル、出願年月日（登録年月日）、全発明者氏名を記載すること。なお、本件成果と直接関係のない特許・実用新案については記載しないこと。・　発明者名について、共同開発であれば、氏名を特許公報と同じ順番で省略せずに全て記載すること。また、本件候補者名には下線を付し、持分をカッコ書きで記載するとともに、本件候補者以外は、所属名もカッコ書きで記載すること。・　本項に記載した特許・実用新案に関連する研究について、各種表彰や学会賞等を受賞している場合には、その旨をタイトルの後にカッコ書きで記載すること。【品種登録】* 選考対象とする研究テーマに関する本件候補者の主要な品種登録の登録番号、登録品種名、出願年月日（登録年月日）、全育成者氏名を記載すること。なお、本件成果と直接関係のない品種登録については記載しないこと。
* 育成者名について、共同開発であれば、氏名を官報広報と同じ順番で省略せずに全て記載すること。また、本件候補者には下線を付し、持ち分をカッコ書きで記載するとともに、本件候補者以外は、所属名もカッコ書きで記載すること。
* 本項に記載した品種登録に関連する研究について、各種表彰や学会賞等を受賞している場合には、その旨を登録品種名の後にカッコ書きで記載すること。

【新聞記事・雑誌等】・　本件候補者の成果を取り上げた新聞記事・雑誌等について、掲載・発刊年月日、掲載紙・雑誌名、タイトルを記載すること。* 冊子の場合は、表紙と該当部分の写しを付すこと。
 |

２　農林水産省の施策の推進への貢献

【予算事業への反映】

【通知等への反映】

【会議等資料での利用】

|  |
| --- |
| ・　本項は、Ａ４用紙１枚で簡潔にまとめ、当該分野の専門家以外の者にも理解できるように作成すること。・　本項の根拠となる予算事業、通知、会議等資料は、写しを添付すること。なお、写しについては、Ａ４用紙で統一し、両面印刷を可とする。・　本項に記載する農林水産省の施策の推進への貢献は、例えば以下のようなものを記載する。・　農林水産省の施策として、記載すべき事項が無い場合でも、国以外（県等）での農林水産業に関する施策名を記載の上、その貢献内容を記載すること。【予算事業】・　研究成果に基づき行政部局が企画・立案し実際行われた予算事業・　緊急事態等への適切な対応につながった研究成果　等【通知等】・　研究成果に基づき行政部局が発出した技術指導に係る通知　等【会議等資料】・　我が国が国際会議で使用したプレゼンテーション等資料で研究成果（データ等）が用いられた実績・　行政部局が開催する審議会、シンポジウム等における研究成果の提供　等 |

３　その他、関連する成果一覧

|  |
| --- |
| １．論文 |
| （１）○○○○、△△△△（○○大学教授）、□□□□（○○大学教授）、「○○○○の開発とその効果について」（○○学会○○賞受賞）、○○学会誌vol．○　ｐ○～○、○○年○月○日発表（２）○○○○、□□□□（○○大学教授）、◇◇◇◇（○○研究所研究員）、「○○○○の効果的利用について」、○○学会誌vol．○　ｐ○～○、○○年○月○日発表 |
| ２．特許・実用新案・品種登録一覧 |
| （１）特許第○○○○○○号「○○○の成型方法」（○○学会○○賞受賞）、平成○年○月○日出願（平成○年○月○日登録）、○○○○（持分0.5）、△△△△（○○県○○研究員）、□□□□（○○大学○○教授）（２）特願○○○○-○○○○○号「○○○の成型方法」、○○○○（持分0.5）、△△△△（○○県○○研究員）、□□□□（○○大学○○教授） |
| ３．候補者の成果を取り上げた新聞記事等一覧 |
| （１）○○年○○月○○日掲載、○○新聞（○面）、「□の○について」（２）○○年○○月○○日掲載、△△新聞（○面）、「△△は○○」 |

|  |
| --- |
| ・　選考対象とする研究テーマに関係する本件候補者の論文（査読付き論文）・特許・実用新案・品種登録及び新聞記事等について、選考審査の参考となると考えられるものを記載すること。・　「１ 選考対象とする研究テーマに関する主要論文・特許・実用新案・品種登録（５件以内）及び新聞等掲載状況（３件以内）」において記載した論文等は、本項には記載しないこと。・　記載方法は、「１ 選考対象とする研究テーマに関する主要論文・特許・実用新案・品種登録(５件以内)及び新聞等掲載状況（３件以内）」と同じとすること。* 出願中の特許等の記載も可。

・　本項に記載した内容は、写しを添付する必要はない。* 前ページ「２　農林水産省の施策の貢献」とは別葉とすること。
 |